

DOI (デジタルオブジェクト識別子) の付与



香川大学学術情報リポジトリ (OLIVE) では、要件を満たすコンテンツに JaLC DOI を付与することができるようになりました。

《DOIとは》

Digital Object Identifier (デジタルオブジェクト識別子) の略称で、インターネット上の電子的なコンテンツに与えられる恒久的識別子です。

DOIが付与されたコンテンツには、物理的な変化(ドメイン変更やサーバ移転等)に関わらず、常に同じURLでアクセスできるようになり、リンク切れ等の障害を回避することができます。

DOIの登録管理は、国際DOI財団 (IDF) が認定した世界11の登録機関 (Registration Agency : RA) が行っています。OLIVEに搭載されたコンテンツには、RAのひとつであるジャパンリンクセンター (JaLC) が管理する JaLC DOI を無償で付与することができます。

DOIは、各付与機関に固有のプレフィックス (香川大学=10.57372) と、個々のコンテンツを特定するサフィックスから構成されます。このDOIの前に「https://doi.org/」を付けることにより、当該コンテンツのURLとして機能させることができます。

DOI の例 **プレフィックス (香川大学)** **サフィックス (コンテンツ個番)**

↓

URL **10.57372/00009760**

http://doi.org/10.57372/00009760

《DOIの付与対象》

DOI付与の対象となるコンテンツは以下のとおりです。

- (1) 学内発行紀要等掲載論文のうち、当該紀要等の刊行団体より希望があったもの。
- (2) 本学の博士学位論文のうち、学位を授与した研究科より希望があったもの。
- (3) その他、コンテンツ作成者より希望のあったもの。

ただし、以下のようなコンテンツは、DOI付与の対象外です。

- (1) 別途のDOIが既に付与されているもの、または付与する予定があるもの。
- (2) 学外発行の学術雑誌掲載論文のうち、出版社版の本文を登録しているもの。
- (3) 表紙、標題紙、目次、雑報その他論文や学術記事・報告ではないもの。
- (4) 論文本文のないもの及び博士学位論文で要旨のみのもの。

なお原則として、一度付与したDOIは変更・削除等はできません。

《DOIサフィックスの採番》

OLIVE搭載コンテンツの JaLC DOI サフィックスは、JAIR Cloud の自動採番機能により付与されます。また、この自動採番機能を利用して、紀要類のバックナンバーや過年度の学位論文等搭載済みのコンテンツ等に一括してDOIを付与することもできます。

香川大学学術情報リポジトリ OLIVEⅢ(+DOI)のすゝめ



<https://kagawa-u.repo.nii.ac.jp/>

香川大学学術情報リポジトリ (OLIVE) は、2021年4月に国立情報学研究所のクラウドホスティングサービス JAIR Cloud に移行しました。

2022年7月から、OLIVE搭載コンテンツにDOI (デジタルオブジェクト識別子) を付与できるようになりました。



香川大学学術情報リポジトリ OLIVE III

Open Library archiVes of Kagawa University

↑

学術論文

↑

紀要

↑

博士論文

共同クラウドホスト化により
◎サービスの安定・継続性
◎オープンサイエンスの整備基盤
を獲得

リポジトリの目的と機能



- 大学の教育成果の報告・公開
- 学術情報・資源へのアクセスにおける経済的格差・地理的障壁の解消
- 研究成果・コレクションのアーカイブ機能 (永続保存・散逸防止)
- データ保存による研究公正の担保

時間・空間・経済・技術等の格差や障壁を超えて「全て」の研究者・市民に公開されることにより、参照機会や引用回数の増大が期待される。

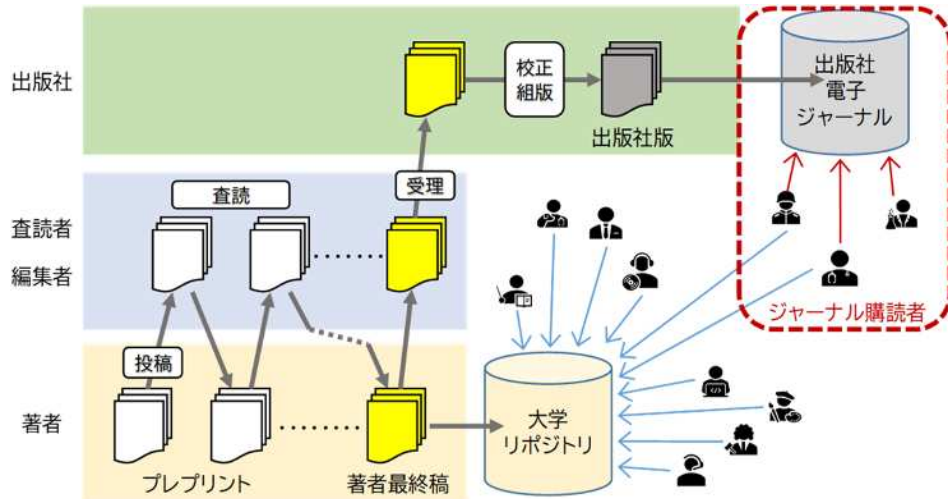
研究の記録や成果の蓄積と公開は、オープンサイエンス推進に必須の基盤である。

連絡先：香川大学図書館(中央館) リポジトリ担当
E-mail: [repo-h\[at\]kagawa-u.ac.jp](mailto:repo-h[at]kagawa-u.ac.jp)
(送信の際は[at]を@に変えてください)
電話：内線1242

学術雑誌（電子ジャーナル）投稿論文の掲載



多くの学術出版社や学協会が、著作権が出版社にある場合でも、エンバーゴ（ジャーナル掲載から一定期間の禁止）の後に**著者最終稿**（Accepted Version: 査読完了後出版社に提出した最終原稿で出版社が校正・ページレイアウト等する前のもの）を**リポジトリに掲載**することを認めています。



《学術雑誌投稿論文のリポジトリ登録にあたっての留意事項》

- ① 出版社のリポジトリ掲載許諾有無・エンバーゴ期間の確認：
ジャーナルの投稿規程や出版社・学協会のwebサイトで等に掲示してある場合が多いので、まずそちらから確認してください。
また、主要なタイトルについては以下のサイトに情報が 있습니다。
 - ・ 海外ジャーナル: Sherpa Romeo (<http://www.sherpa.ac.uk/romeo.php>)
 - ・ 国内学協会誌: 学協会著作権ポリシーデータベース SCPJ (<https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/page/133>)
 上記で不明な場合は、図書館リポジトリ担当へ調査を依頼してください。
- ② 共著者の許諾：
複数著者による共著論文で著作権が各著者にある場合は、自分以外の著者の許諾を得てください。
- ③ 引用図版類に係る許諾確認：
論文中に著者以外が作成した図版・図表・写真・グラフ等を引用・転載している場合は、元の著者の許諾を得てください。
- ④ 投稿原稿の提出：
掲載原稿は、原則PDFファイルで提出してください。PDFファイルの作成が困難な場合や表現上PDF以外である必要がある場合は、図書館リポジトリ担当へご相談ください。

博士学位論文の掲載



学位規則の一部改正（文部科学省令）により、平成25（2013）年4月1日以後の学位授与分から、**博士論文（全文、論文内容の要旨及び審査結果の要旨）を「インターネットの利用（リポジトリ掲載）により公表」**することが、**各授与機関（大学）に義務付けられました。**

《博士学位論文のリポジトリ登録手続き》

博士学位論文のリポジトリ登録は、学位取得に係る諸手続き・手順等の一環として実施されています。具体的な手順等は各研究科担当部署の指示に従ってください。

《論文のリポジトリ登録にあたっての留意事項》

- ① 「博士学位論文」「論文内容の要旨」「論文審査の結果の要旨」はPDFファイルで提出する。
- ② 学位論文が、学術雑誌論文である場合の手順は、一般の研究論文の場合に準ずる。
- ③ 「出版者等の著作権ポリシーが確認できない」「掲載号が未定」「特許・実用案出願中である」等で公表可能日が未定の場合、所定の報告書によりインターネット公表の保留を報告する。
- ④ やむをえない事由によりインターネット公表できない場合や公表保留期間が1年を超える場合は、所属研究科教授会の判断に基づき学長の承認を受けて、「論文の全文」に変えてその「要約」を公表することができる。但し、当該事由が解消された場合は、速やかにその旨を報告し、全文を公表しなければならない。

本学紀要・研究報告類の掲載



香川大学学術情報リポジトリでは、現在以下の本学紀要・研究報告類を電子化し全文を掲載しています。

- 香川大学教育学部研究報告
- 香川大学教育実践総合研究
- 香川法学
- ◎ 香川大学経済論叢
- Working paper series（一部）
- ◎ 香川大学看護学雑誌（※）
- 香川大学農学部学術報告
- 香川大学教育研究
- 香川大学地域連携・生涯学習センター研究報告
- 香川大学総合情報センター年報
- 香川大学インターナショナルオフィスジャーナル
- 香川大学インターナショナルオフィスニュース
- 香川生物
- 香川大学経済学部研究年報
- 香川大学農学部紀要

◎は電子ジャーナルとして刊行中、●は休刊
※香川大学看護学雑誌はJ-STAGEでも刊行しています。

その他、リポジトリに搭載可能なコンテンツ

リポジトリのアーカイブ・発信対象は、大学の教育研究活動の成果全てであり、学術論文に限らず以下のようなものも発信の対象となります。

- ◎ 年報・季報・月報
- ◎ 研究成果報告書・事業報告書
- ◎ 図書（全部または一部）
- ◎ 会議・集会・学会等における発表・報告資料
- ◎ 会議記録・講演録・講義録
- ◎ 教材・講義用資料
- ◎ その他教育・研究・プロジェクト成果物

有益と思われるコンテンツをお持ちの場合は、リポジトリへの登録と発信をご検討ください。